

第三あおい幼稚園 自己評価 (令和4年度)

評価の基準、は、「A:他の保育者に指導できる、B:自らの力で出来る、C:指導されれば出来る、D:まだ出来ていない」という、自分個人の能力だけではなく、園の中での自分の果たすべき役割を意識した基準となっている。

- A:他の保育者に指導できる 3ポイント
- B:自らの力で出来る 2ポイント
- C:指導されれば出来る 1ポイント
- D:まだ出来ていない 0ポイント

として配点して全体の達成率を算出した。

職員自己評価

- 昨年度に比べ 15 項目中 6 項目の達成率が上がり、4 項目が下がっている。

【5%以上達成度があがった項目】

- | | |
|--------------------------------------|------|
| ⑦子ども一人ひとりに対応できる保育を行っているか | 7% ↑ |
| ⑫気になる子どもの保育、障がい児保育などについて理解し、実践できているか | 9% ↑ |
| ⑭保護者に対する適切な支援とはどのようなものかを把握し、実行できているか | 9% ↑ |

【達成度が下がった項目】

- | | |
|--------------------------------|------|
| ①社会人として意識を持ち、組織について理解し、行動しているか | 2% ↓ |
| ④チームワークの重要性を理解して行動しているか | 2% ↓ |
| ⑧子どもの発達、成長を理解した保育を行っているか | 4% ↓ |
| ⑪遊具・玩具などの安全管理が行き届いた保育を行っているか | 2% ↓ |

- 発達に関すること、国籍による文化・言葉の問題など、特別な配慮が必要な園児の割合が特に多くなっている。ここ数年第三あおい幼稚園ではこのような状況が続いているため、職員それぞれが培ってきた経験を活かし、子ども一人ひとりに合わせた保育を行うよう努めている姿がうかがえる。

外国籍の園児に関しては、それぞれの国の文化や家庭環境なども把握して対応する、発達が気になる園児がいるクラスには職員多く配置する、研修を行うなど工夫はしているが、職員個人の経験と能力でなんとか乗り切っている。という場合が多い。

- 昨年度に比べ、保護者とのコミュニケーションは多く取ることができた。
- 自分の職分はここまで。(パートだから、正規職員だから、担当ではないから・・・)と考えて動く職員と園全体を考えて積極的に動く職員との意識の差がまだ感じられる。

園長・主任 評価

園長・主任評価は、前年度に比べ5項目の達成度が上がり、10項目の達成度が下がっていた。

【10パーセント以上達成度が上がっていた項目】

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| ①社会人として意識を持ち、組織について理解し、行動しているか | 18% ↑ |
| ②書類提出期限の順守や報告義務など、組織人の基本対応が出来ているか | 29% ↑ |
| ⑥子どもに対し、基本的生活習慣取得のための適切な支援が出来ているか | 12% ↑ |

【10パーセント以上達成度が下がっていた項目】

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| ⑤職場内の課題に対し、自らが主体的に行動して問題解決に導いているか | 13% ↓ |
| ⑦子ども一人ひとりに対応できる保育を行っているか | 17% ↓ |
| ⑩遊具・玩具などの安全管理が行き届いた保育を行っているか | 15% ↓ |
| ⑬保護者との間で、適切なコミュニケーションを行えているか | 11% ↓ |

- 職員間のコミュニケーションは昨年度に比べ深まり、共通理解の上で保育を行うことができた。
- まだ自分の職分はここまでと線引きしている職員もおり、問題解決のために自ら主体的に行動するまでは至っていない職員も多い。
- 発達や国籍など、個別に対応することと、クラス全体としての保育のバランスが難しい。
- 基本的生活習慣については個別に支援することができている。
- 感染症対策だけでなく、安全点検への意識をもっと深めたい。
- 保護者とのコミュニケーションについては、コロナへの対応も変化し、もっとできるのではないかと考えている。

《職員の自己評価と園長主任評価の差》

職員自己評価より、園長・主任評価の方が達成度が高い項目が11項目、園長・主任評価の方が達成度が低い項目が4項目だった。

職員自己評価に比べ達成度が低い項目（4項目）については、その差は2%～6%だった。

【10パーセント以上評価が高かった項目】

- | | |
|--------------------------------------|-------------------|
| ①社会人として意識を持ち、組織について理解し、行動しているか | 職員 69%／園長・主任 98% |
| ②書類提出期限の順守や報告義務など、組織人の基本対応が出来ているか | 職員 65%／園長・主任 100% |
| ③職場内のコミュニケーションに配慮し、良好な人間関係の構築に努めているか | 職員 63%／園長・主任 83% |

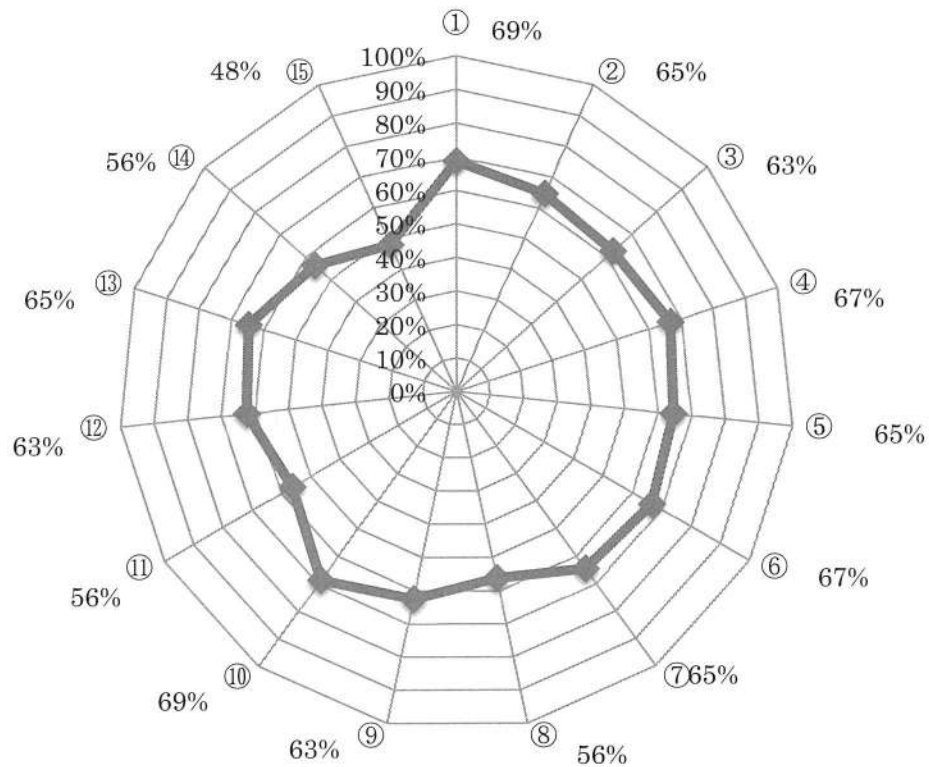
今年度は、園長・主任評価の方が達成度が高い項目が多かった。評価すべきところは積極的に認めていくことで、職員が自信を深め、意欲的になれるよう促したい。

また、園長・主任評価の方が達成度が低い項目については、再度園内で見直しを行いたい。

今後の課題

- パート、正規など職分を超えて、職場内の問題解決のために自ら動ける職員となれるように意識改革を行うこと
- 発達支援・外国籍など個別対応が必要な場合の研修の充実させること
- 保護者、家庭の悩みを相談しやすい環境作りを継続して行うこと
- 担任を持てる職員の確保、育成を行うこと
- 自己評価項目の再検討を行うこと

第三あおい幼稚園 職員自己評価（令和4年度）



園長・主任評価（令和4年度）

